



宗谷遺産アーカイブ

SO-YA Heritage Archive

No.	よみ	いつくしまじんじゃ	アクセスマップ	https://goo.gl/maps/16DFKgJ9fFN5cB3JA
利富①	名称	巖島神社	所在地	利尻富士町鴛泊字港町
写真			分類	歴史的建造物
 			所在市町村	利尻富士町
			所在地補足	鴛泊港(ペシ岬の麓)に所在
			構造・仕様等	木造
			規格・法量等	
			該当年代	18世紀末
			文化財指定	利尻富士町指定有形文化財(昭和54年10月26日指定)
			説明	巖島神社の創立は定かではありませんが、18世紀末～19世紀初めにつくられたリイシリ場所絵図には、弁天社として描かれています。御影石の鳥居は、漁場の請負人であった藤野家(又十柏屋)のもと本泊の運上屋で支配人をしていた阿部喜右衛門と住吉丸船頭の清六により1830(文政13)年に寄進されたものです。また社殿内部にはかつて、柏屋船頭中より寄進されたリイシリ運上家と透かし彫りされた黄銅製の吊灯籠がありました(所在不明)。これらは、本州から弁財船で運ばれ、漁場の繁栄や航海安全を祈願するためのものです。社殿は、1934(昭和9)年に合同漁業株式会社、1972(昭和47)年と1985(昭和60)年に港町自治会、2006(平成18)年に中田組により、修改築されています。
			公開情報	拝観可能 説明板設置
			参考資料	利尻富士町教育委員会2005『りしりふじの文化財②』
			関連サイト	